

2008 年度

科目名 身体運動学	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 小櫻 孝司
授業テーマ 指導者としての運動種目の知識と基礎的技能の習得		
授業の概要と目標 授業を通して運動の特性を理解し、自己の実技能力を高めるとともに、子どもたちに運動の楽しさや喜びを味わわせる指導法を身につける。 体育科（小学校）の運動領域の中から「体づくり運動」「器械運動」「水泳」「ボール運動」を取り上げ、基礎的技能の習得と指導上の留意点についても考える。		
評価方法 平常点（出席率、授業態度）、実技テストおよびレポートで評価する。		
テキスト	著者	出版社
参考書 小学校学習指導要領体育編	著者	出版社
授業スケジュール・内容 I オリエンテーション（1） 1. 授業内容と進行等の概要説明 2. 集団行動（主な行動様式） II 体づくり運動（1） 1. 体ほぐしの運動 2. 体力を高める運動 （この二つは準備運動として毎時間実施する） III 器械運動（10） 1. マット運動（4） ア、前転系 イ、後転系 ウ、アイを組み合わせて連続 2. 鉄棒運動（2） ア、上がる イ、回る ウ、下りる エ、アイウを組み合わせて連続 3. 跳び箱運動（4） ア、開脚跳び イ、抱え込み跳び ウ、台上前転 IV 水泳（1） 1. 浮く、泳ぐ 2. クロール、平泳ぎ等 V ボール運動（2） 1. バスケット （場所等の都合によりサッカーになる場合がある） ア、基本技能（パス、ドリブル、ショット、ディフェンス、等） イ、ゲームと審判法		